



五条橋から屋形船に乗ろう

堀川は円頓寺・四間道と深い関わりのある川です。

江戸時代、名古屋の人々の生活に欠かすことができない米・塩・醤油・干鰯などは、堀川によって、名古屋の町に運ばれていました。

四間道には、名古屋の人々の生活を支える物資を収める蔵が建ち並んでいました。円頓寺商店街も、それらの物資を運んできた水夫たちの憩う場所として、発展してきました。

堀川は今、四間道、円頓寺と隔離して流れています。七里の渡し・白鳥公園・納屋橋のように、堀川と円頓寺・四間道をつなぐ棧橋がないからです。

松重閘門にも新たに棧橋がつくられることになりました。

堀川ともっとも強い関わりをもつ円頓寺・四間道の魅力を棧橋を設け、「公共物揚場」を通して舟から乗り降りする人々に知って頂きたいと思います。奮ってご参加下さい。

- 運航日:平成21年7月15日(水) ※雨天決行
- 乗船時間:10時30分～12時30分 ※乗船15分前までにお越し下さい。
- 集合場所:五条橋の西南(弁慶湯跡北「公共物揚場」)
- 乗船定員:40名 ●応募締切:定員になり次第

参加費
無料

参加者代表名: (年令 才) 代表者含む参加人数: 人

代表者連絡先: TEL:

●お問合せ:名古屋市西区那古野1丁目3-2 川原茂樹 TEL:052-571-7623

●申込先:五条橋から屋形船に乗る会事務局 FAX 052-571-7623

主催:五条橋から屋形船に乗る会 代表世話人 沢井鈴一